



2021年12月22日

各 位

上 場 会 社 名 西部ガスホールディングス株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 道永 幸典
 (コード番号9536 東証第1部、福証)
 問合せ先責任者 財務戦略部連結決算グループマネージャー 古閑 裕一郎
 (TEL. 092-633-2245)

業績予想の修正並びに特別利益（投資有価証券売却益）の計上見込みに関するお知らせ

本日開催の取締役会において、2021年10月29日に公表した通期の連結業績予想を修正することを決議いたしました。また、保有する投資有価証券の一部を売却し、特別利益（投資有価証券売却益）を計上する見込みとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	205,000	6,000	6,000	3,500	94.53
今回修正予想(B)	205,000	500	500	500	13.50
増減額(B-A)	—	△5,500	△5,500	△3,000	
増減率(%)	—	△91.7	△91.7	△85.7	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	191,993	4,851	4,558	1,794	48.47

修正の理由

2022年3月期通期の連結業績予想につきましては、原料LNGの調達先で発生したトラブルを受け、代替の原料LNGを価格が高騰しているスポット市場から調達する影響により売上原価が増加すること等から、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想を下回る見通しです。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益については、投資有価証券売却益を特別利益に計上することから利益の減少幅が縮小する見通しです。

期末配当予想につきましては、前回公表値（普通株式1株当たり35円）から変更ありません。

2. 特別利益（投資有価証券売却益）の計上見込みについて

1.の通り、2022年3月期中での上場有価証券の一部売却により、投資有価証券売却益約15億円を特別利益に追加計上することを見込んでおります。この結果、2022年3月期通期の投資有価証券売却益は総額で約22億円となる見通しです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。

実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上